

2018

こどもエコクラブ 活動事例集



群馬県

平成30年度のこどもエコクラブ

こどもエコクラブは、幼児から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブです。

平成7年度の誕生以来、今年度で24年目を迎えました。全国で1,785のクラブがあり、100,593人のこどもたちが自主的な活動に取り組んでいます。(30年12月31日現在)

群馬県では、平成30年度は、39クラブ、1,353人のこどもたちが、こどもエコクラブのメンバーとなり、251名のサポーターさんたちに支えられながら、それぞれの地域で特色ある活動を行いました。

今年度も市町村事務局の担当者やサポーターのみなさんで「こどもエコクラブ事業企画・運営委員会」をつくり、夏の「学習会(おもしろ体験してみ隊)」や冬の「交流会」を企画・運営しました。サポーターの方々が持っている知識や技術を発揮していただき、みなさんが「参加者であり、スタッフでもある」楽しい手作りの行事になりました。

こどもエコクラブに参加してくれたみなさんと、支援してくださったサポーターのみなさん、そして市町村の担当者みなさんに深く感謝します。

も く じ

平成30年度 県内のこどもエコクラブ紹介	1
群馬県こどもエコクラブ学習会「おもしろ体験してみ隊」	2
第23回群馬県こどもエコクラブ交流会	5
活動報告	8
①なんきつ子どもエコクラブ	②スター☆クラブ
③前橋市児童文化センター 環境冒険隊	④高崎イオンチアーズクラブ
⑤元総社エコクラブ わんぱく探検隊	⑥はじまるキッズ
⑦しらさわエコキッズクラブ	⑧生品小 土曜スクール
⑨ドロップイン	
おすすめ情報	17
①前橋市児童文化センター 環境冒険隊	②高崎イオンチアーズクラブ
③元総社エコクラブ わんぱく探検隊	④しらさわエコキッズクラブ
壁新聞	21
こどもエコクラブへの登録について	28

こどもエコクラブ(群馬県)のホームページ

<http://www.pref.gunma.jp/04/e0110035.html>

こどもエコクラブ(全国)のホームページ <http://www.j-ecoclub.jp/>

こどもエコクラブ憲章

- 1 私たちは、生命を生み、育てくれる『水と緑の惑星・地球』を愛し、未来に引き継ぎます。
- 2 私たちは、自分たちの暮らしや身のまわりの環境に関心を持ち地球とともに生きていくための努力を続けます。
- 3 私たちは、世界中のなかまと、手をたずさえて、地球を守るために活動を続けます。私たちは、夢を忘れずに、夢を追っていきます。

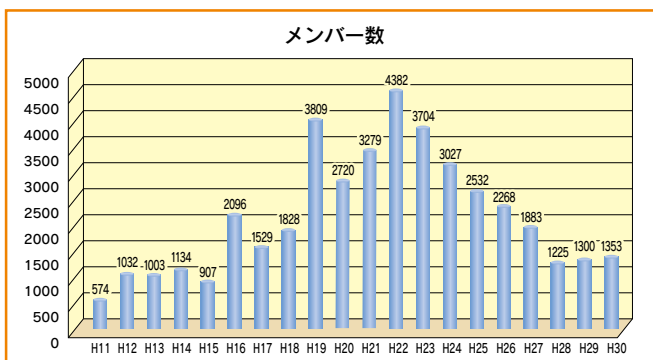
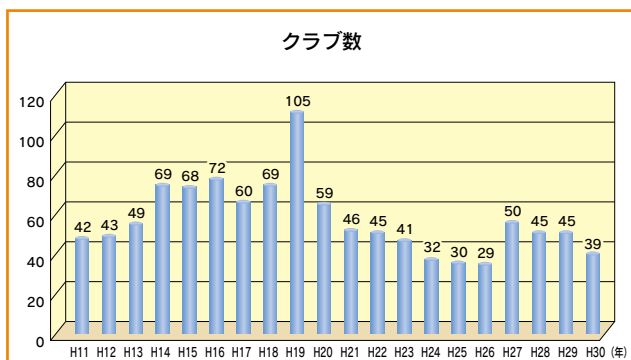
これからも、群馬の環境を守るためにがんばっていきます!

平成30年度 県内の子どもエコクラブ紹介

市町村	番号	クラブ名	会員数
前橋市	1	元総社エコクラブ「わんぱく探検隊」	22
	2	前橋市児童文化センター 環境冒険隊	25
	3	バンビクラブ	83
	4	なんきつ子どもエコクラブ	16
	5	元総社小学校エコクラブ	264
	6	前橋市立元総社南小学校	187
	7	前橋市立元総社北小学校	266
	8	はじまるキッズ	17
	9	まえばしエコツ子クラブ	1
高崎市	10	南八幡小学校環境・理科委員会	17
	11	城山エコクラブ自然探検隊	72
	12	高崎イオンチアーズクラブ	22
	13	ドロップイン	2
	14	つぶちゃんず	2
	15	すずきファミリー	1
	16	カップピアエコクラブ	33
	17	地球レンジャー☆クラブ	1
	18	さきちクラブ	1
	19	ヌキホコクラブ	2
	20	いろはちからクラブ	2

市町村	番号	クラブ名	会員数
高崎市	21	しずっこ	2
	22	ほんちゃんクラブ	2
	23	仲良しクラブ	2
	24	とけいやさんクラブ	3
	25	金沢ファミリークラブ	1
	26	Mao' sクラブ	1
桐生市	27	チャウス子どもエコクラブ	200
	28	BAGUS ぐんま	3
伊勢崎市	29	まなやんず	1
太田市	30	太田イオンチアーズクラブ	26
	31	スター☆クラブ	8
	32	子どもエコフェスティバル	20
	33	生品小 土曜スクール	12
	34	子どもエコクラブ ていだ	1
	35	SGエコキッズ・ふぁみりんく	1
沼田市	36	チーム飛翔	2
	37	しらすわエコキッズクラブ	28
藤岡市	38	ぐんちゃんチーム	2
	39	ぐんまふじおか子どもエコクラブ	2
合計：39クラブ 会員数1,353名			

群馬県内の子どもエコクラブの変遷



群馬県こどもエコクラブ学習会

平成30年度学習会「おもしろ体験してみ隊」開催!!

～国立赤城青少年交流の家でのレクレーションと森のパワーを
探そうの活動を通して自然とふれあい、自然を楽しもう!～

平成30年8月25日(土) 国立赤城青少年交流の家

今年度は、国立赤城青少年交流の家を会場に“おもしろ体験してみ隊”を行いました。5クラブ、63名（メンバー44名、サポーター7名、事務局9名、ガイド3名）が参加しました。開会行事では、小林係長にあいさつをいただいた後、なんきつ子どもエコクラブの平野杏奈さんと亀井美那さんが、メンバーを代表して学習会に臨む気持ちを発表し、活動がスタートしました。

午前は、レクレーションを行いました。レクレーションを通して、他のエコクラブのメンバーと交わることで、より深く仲良く交流することができました。

午後は、Aグループ（1班～3班）、Bグループ（4班～6班）に分かれて、森にはどんなパワーがあるのか五感を使って体験しながら調べました。後半は部屋で、その体験を使って話し合いをして、森のパワーとは、「多くの生き物を育てている」「山を守っている」「人間の役に立っている」とまとめました。

子ども達は、1日中、レクレーションを楽しんだり、森のパワーを体験的に学んだりしたことで、自然の不思議さ、すごさ、大切さについて、たくさんのことを発見し、学ぶことができた活動となりました。



開会行事では、小林環境活動推進係長、なんきつ子どもエコクラブの平野杏奈さんと亀井美那さん、国立赤城青少年交流の家の田村さん、指導者の角田さんと小池さんにあいさつをいただきました。





開会式後は全員でレクレーションをすることで交流を深めることができました。



暑さのため室内での昼食など狭いながらも楽しく食べました。



五感で体感することで、森のパワーに気付くことができました。



松下環境政策課長



阿久戸会長

閉会行事では、松下環境政策課長と阿久戸企画運営委員長が、「今日はレクレーションをして友達と交流したり、森のパワーを探すことで森の役割を考えたりしました。盛りだくさんで、疲れた1日であったと思うけど、とても充実した1日だったと思います。自分で体験して、発見したこと、楽しかったこと、辛かったことはきっと心に残ります。今後の生活の中で活かしていけるといいですね。」とあいさつしました。



素晴らしい1日に感謝をし、友達との別れを惜しみながら、みんなで記念撮影をしました。

参加 クラブ

- スター☆クラブ
- 太田イオンチアーズクラブ
- 元総社エコクラブ わんぱく探検隊

- 前橋市児童文化センター 環境冒険隊
- なんきつ子どもエコクラブ

群馬県こどもエコクラブ交流会

平成31年1月12日(土) 前橋市児童文化センター

前橋市児童文化センターにおいて「第23回群馬県こどもエコクラブ交流会」を開催しました。今年度は3クラブと前橋市立若宮小学校 緑の少年団、当日参加の皆様、サポーター、事務局、計88名が参加し、ステージ発表、壁新聞の発表・見学、科学工作教室で自分だけのソーラー充電ライトをつくりました。

プログラム

- 1 開会行事
- 2 活動発表
 - ①なんきつ子どもエコクラブ (前橋市)
 - ②前橋市児童文化センター 環境冒険隊 (前橋市)
 - ③高崎イオンチアーズクラブ (高崎市)
 - ④前橋市立若宮小学校 緑の少年団 (前橋市)
- 3 活動等発表・展示
 - ・壁新聞4クラブ+県事務局
 - 前橋市児童文化センター 環境冒険隊
 - 高崎イオンチアーズクラブ
 - しらさわエコキッズクラブ
 - スター☆クラブ
- 4 科学工作教室
 - ・自分だけのソーラー充電ライトをつくろう！
- 5 閉会行事 こどもエコクラブ憲章の宣言



開会行事



松下
環境政策課長
あいさつ

司会の二人
活動発表を
盛り上げてくれた
平野さんと
亀井さん



活動発表

今年は、なんきつ子どもエコクラブの平野杏奈さんと亀井美那さんの、リズムカルな司会進行で活動発表がとてもスムーズに進みました。各クラブとも1年間の活動を映像や解説などで、わかりやすく楽しく発表できました。



なんきつ子どもエコクラブ



前橋市児童文化センター 環境冒険隊





高崎イオンチアーズクラブ



前橋市立若宮小学校 緑の少年団



応援に駆け付けた
ぐんまちゃん



壁新聞の展示



壁新聞でほかのクラブの活動を知りました！

壁新聞を通して他のクラブの活動の様子がよく分かりました。
 児童文化センター環境冒険隊、高崎イオンチアーズクラブ、しらさわエコキッズクラブは、活動報告後に壁新聞の説明をしてくれました。また、スター☆クラブは展示発表をしてくれました。発表と展示された壁新聞は、とてもわかりやすく工夫され、メンバーの思いが詰まった内容でした。とてもよい環境の勉強になりました。



メッセージカードの感想から、一部感想を紹介します。

「色々な生き物について教えてくれた。色々なゲームで仲良く過ごしていいなと思った。」
 「ユネスコパークに行って、自然環境についてたくさん学んだことがすごいと思った。」
 「エコのことを楽しいお話風にされていて、それをすることによってどんな被害が出るのか分かりやすく書かれていることがすごい。」
 「何も見ないで発表していた。また、声が大きくて聞きやすかった。」
 「オレンジ色や金色の星にコメントを書いたところがよかった。」
 「エコポイントが目立つようにかいてあってとても分かりやすかった。」
 「見る人が引きつけられるような分かりやすく楽しい記事だと思った。文字の色を変えたりしているところがよい。」
 「学校で自然についての活動ができるのは、とてもいいと思いました。私の学校も花を植えています。6年だけなので活動の幅を広げたいと思いました。」



自分だけのソーラー充電ライトをつくろう！

太陽をもとに電気をつくることができ、自然をこわさないソーラー充電ライトで、闇夜も心も明るく照らそう。

☆ソーラー充電ライトと、スポットライトまたはヘッドライトを全員が持ち帰りました。

交流会参加クラブ

- ・なんきつ子どもエコクラブ
- ・高崎イオンチアーズクラブ
- ・スター☆クラブ（壁新聞展示参加）
- ・生品小 土曜スクール
- ・前橋市児童文化センター 環境冒険隊
- ・しらさわエコキッズクラブ
- ・ドロップイン
- ・前橋市立若宮小学校 緑の少年団



活動報告が終わり、ほっとしたところで記念撮影

活動報告



1年間仲良く楽しく活動できました！

なんきつ子どもエコクラブ

会員 (21)人
サポーター (2)人

30年度の活動

私たち「なんきつ子どもエコクラブ」は地域の小学校3年生から6年生までのメンバーで仲良く、楽しく、環境についての学習をしています。

白川探検隊

毎年恒例になっている白川の上流の水質調査を今年も行いました。水の中に入り、たくさんの生き物を観察しました。調査の結果、赤城白川上流は「水質階級I」きれいな水ということが分かりました。これからもこの水質を保てるよう、日頃から気を付けていきたいです！



たくさん生き物を見つけましたよ！

植物も見つけたよ！



エコ工作をしよう！

「南橘リサイクルの会」の会員さんたちに教わって、牛乳パックで魚釣りゲームをしました。なるべく新しい材料は使わず、家にあるものを再利用して作りました。できた魚を使ってみんなで魚釣りゲームをしました。竿で釣るのは難しかったけど、とても楽しかったです！

真剣！



上手にできました！

サポーターコメント



全ての活動でみんな一人一人が一生懸命に取り組むことができましたね。残りの少ない活動もみんな仲良く、楽しくやっていきましょう！

活動報告



一年間
元気に活動
できました！

スター☆クラブ

会 員 (8) 人
サポーター (6) 人

30年度の活動

- ① 4月28日 (土) 開講式・バッグ作り
- ② 5月26日 (土) エコクッキング
- ③ 6月 9日 (土) 児童館に花を植えよう！
- ④ 8月25日 (土) おもしろ体験してみ隊参加
- ⑤ 10月 6日 (土) 第7回エコリンピック
- ⑥ 11月24日 (土) 壁新聞づくり
- ⑦ 12月15日 (土) 壁新聞づくり・おまつり打合せ
- ⑧ 1月19日 (土) 新春児童館まつり
- ⑨ 2月16日 (土) エコクッキング
- ⑩ 3月 9日 (土) 閉講式・避難訓練



①バッグ作り



③花植え



⑥エコリンピック



小学4・5年生、高校2年生のメンバーが仲良く賑やかに、楽しく活動しています。自慢のかわいいメンバーです。

活動報告



この虫
なんだあ!?

前橋市児童文化センター 環境冒険隊

会 員 (26)人
サポーター (2)人

30年度の活動

私たちの環境冒険隊は、山や川、身近な自然の中で、自分たちの手で、環境や生物等を調べる活動を通して、「自然に対する愛着をもつ」「環境問題の基礎を理解する」「身近な環境をよりよくしようとする意欲や態度を培う」ことを目的として、年間20回程度活動を行っています。そういった中で本年度は見過ごされがちな「身近な環境を調べる活動」に視点を当てた活動を行ってみました。

児童文化センターでは、前橋市内のすべての5年生を対象に前橋こども公園の自然や児童文化センターの施設・設備を活用し、「守ろう前橋メダカ」「空気の汚れを調べよう①(粒子状物質)」「空気の汚れを調べよう②(窒素酸化物)」「水の汚れを調べよう」の4種の環境教室を実施しています。各学校ごとに1種を選択し実施しているため、環境冒険隊の隊員であってもなかなかすべての内容を理解するには至っていないのが事実です。さらに、水の汚れについては、児童文化センター内を流れる佐久間川という河川の水質だけを取り上げ調査するだけのため、他の河川との比較もできず、佐久間川が汚れているのかきれいなのかを考察することもままなりません。そこで、佐久間川だけでなく同じく児童文化センター内のピオトープ(くみ上げた井戸水を活用)のむつみ川の水質と比較することにより、町の中を流れる佐久間川の水質を現状以上によくし、多くの種類の魚等が棲める環境にするにはどうしたらいいのかを考える活動を行いました。

結果と考察

	水 温	透視度	COD	川の様子等
佐久間川	21℃	58 cm	5 ppm	ビニルごみが目立つ、やや生臭い
むつみ川	17℃	95 cm以上	2 ppm以	メダカが泳いでいる

- 結果から、佐久間川はやや汚れている川といえる。CODの結果から、鯉や鮒は棲める川であるが、流れが強いので魚は棲むことはできないようだ。透視度からやや濁りがある川であることがわかる。この川の上流は広瀬川であったりさらに利根川なので、大元の利根川の濁りをなくすことが重要なポイントになる。さらにビニルごみなどが川上から流れてきているので、ポイ捨てをなくすことにより多くが改善されるのではないかと思います。



隊員の多くは、初めて科学的な方法により水質を調査したようです。結果に大きな違いを見だし、驚いていました。さらに、環境冒険隊では、この方法とあわせて生息している水棲生物により、川の汚れについても調べています。学習したことを今後の生活の中に生かせるようになればと思っています。隊員の多くは、活動を重ねることに大きく成長していることがわかりました。こういった活動は、今後も継続実施していきたいと思えます。

活動報告



ペットボトル
クリーナーと
牛乳パックランタンを
作りました。

高崎イオンチアーズクラブ

会 員 (26)人
サポーター (13)人



30年度の活動

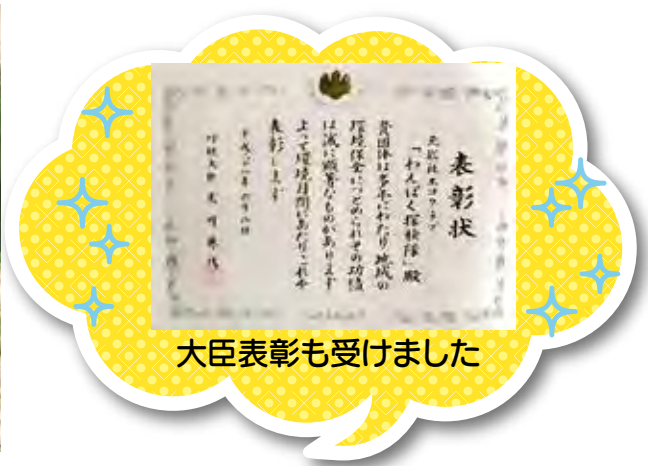
テーマ「エネルギー」

- 5月27日 2018年度開始式を行いました。
- 6月16日 みなかみユネスコエコパークフェアで、植樹セレモニーに参加をしました。
- 6月30日 エコ農業体験でみずみずしいミニトマトの収穫と選別作業を体験しました。
- 7月15日 エコエコお店探検でお店のエコの工夫を知りました。
- 8月26日 みなかみユネスコエコパーク見学。森林のはたらきを学びました。
- 10月 8日 ペットボトルクリーナーと牛乳パックランタンを作り、使用しました。
- 10月21日 みなかみユネスコエコパーク八木沢ダム、奈良俣ダム見学。
- 11月11日 イオンの周りの清掃活動に参加をしました。リサイクルできる物やたばこのすいがらをたくさん拾いました。
- 11月23日 工業高校の文化祭を見学しました。手作りのエコカーやアイデアあふれる作品を体験、見学をしてきました。



「エネルギー」とは物に集められた状態を変化させる能力のこと。物に秘められた特別なパワーで、私たちの便利な生活に欠かせません。資源を大切に、一人一人が毎日省エネに心掛けて生活をしなければなりません。

活動報告



大臣表彰も受けました

元総社エコクラブ わんぱく探検隊

会 員 (22)人
サポーター (10)人

30年度の活動

前橋市の元総社地区には、3つの小学校と1つの中学校があります。「元総社小学校」そこから分かれた「元総社南小学校」と「元総社北小学校」、そして、3つの小学校の子が進む「元総社中学校」です。みんな冠に『元総社』という名がついています。ちょっとめずらしいですね。

この内3つの小学校は、学校全体でエコクラブに加入しています。もう10年くらいかな。校庭で野菜や花づくり、グリーンカーテン、ホタルの飼育など、年間を通じて環境活動をやっています。

さて、私たち「元総社エコクラブわんぱく探検隊」は、今から23年前に発足した県内でも最古参のクラブです。23年間の内には、メンバーの増減がりましたが、多いときは小学生だけで75人、平均して35人くらいのクラブでした。サポーターも15人程でした。

今は、各小学校での取り組みが中心で、地域のクラブとしては募集しておらず、小・中・高校生の有志が土日だけ、都合のつくサポーターと活動しています。主な活動は、

- ①各学校の取り組みや地域行事への協力。特に、地域を流れる「牛池川」の水質調査の活動は、毎年指導・協力しています。
- ②同じように「牛池川」の改修・保全・草刈り・ゴミ拾いなど、美化に努めています。
- ③「農業は地球を救う!!」「STOP地球温暖化」をテーマに「エコ農園」で親子、サポーターが野菜づくりに取り組んで、もう16年たちました。(別項「おすすめ情報」あり)
- ④子どもの健康、体力づくりを兼ね、軽スポーツや卓球教室を開き、毎週土曜日に地域の公民館で楽しんでいます。(大会にも参加)
- ⑤その他、個々に市・県の行事に参加しています。



元小3年生と一緒に調査



牛池川の保全改修工事



市の卓球大会にも出場しました



最近では子どもの数も少なくなり、活動の幅も減り、サポーターも高齢化(23年もたてば当然かな?)、先々が心配です。

活動報告



～竹とんぼづくり～
普段使わない道具と竹林で取れた竹で、竹とんぼを作っています。お昼は、長～い流しそうめんを食べました。

はじまるキッズ

会 員 (10)人
サポーター (3)人

30年度の活動

■川遊びと清掃活動

前橋市牛池川で川遊びとゴミ拾いをしました。ゴミ拾いでは、農業用のマルチや、お菓子の袋、ペットボトル、空き缶が落ちていました。

■田植え（吉井町のNPO主催）

田植えに参加しました。また、里山の生物観察、真竹採りなどたくさん土に触れた一日でした。

■竹林の木工教室（吉井町のNPO主催）

鳥の巣箱や竹の水鉄砲、竹とんぼを作りました。
地域のおじいちゃんたちにお世話していただき、楽しい交流もできました。

■公共交通体験

夏休みに、「前橋駅～新前橋駅間 バスと電車に乗るツアー」をしました。
公共交通を身近に楽しみ、地球温暖化の為に、車の上手な利用も考えました。

■環境を考えたクッキング

親子でランチを作りながら、ゴミ問題、旬の食べ物、エネルギー利用など考えました。



たくさんの方にお世話になり、また交流もできました。体を動かし、五感で感じ、心も体も豊かに成長できたらいいと思います。

活動報告



尾瀬にいこう
 しらエコin
 尾瀬ヶ原 エコハイク♪

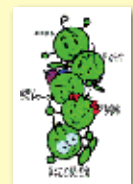
毎年恒例になっている
 尾瀬の環境学習
 すごく良いところですよ

しらさわエコキッズクラブ

会 員 (23)人
 サポーター (6)人

30年度の活動

私たち「しらさわエコキッズクラブ」は、みんなで仲良く・楽しく地域の環境について考え・調査をしています。今年も23名の仲間と年間計画を事前に決めて1年間活動してきました。



ポイ捨て禁止 カンバン作り！

ず〜と続けている活動はポイ捨て禁止の看板づくりです。早くも17年目になります。毎年60枚の看板を望郷ライン沿いに設置しています。すごい効果があるみたいですよ♪
 今年も頑張るぞう〜♪



今年もう はるかなあ尾瀬え〜



しらエコは毎年尾瀬に行っています♪
 少しだけ降られたけど、けっこう素敵な雨でした。いろいろな花も見られたし、しっかりきっちり歩きました。みんな行くよたのしいよう♪

水質調査



水質調査は毎年の恒例です。ちゃんと振興局にお願いして、水道の取水口を開けてもらいます。今年もちゃんと綺麗な水の川でした。超キレイな川だよ……みんなも遊びにおいでよう♪

しらエコin「環境フォーラム」

今年も「ぬまた環境フォーラム」にブース参加しました。発電自転車も体験できましたし、壁新聞の説明も上手くなりました。お昼のカレーも美味しかったです。



サポーターコメント



今年も非常に良く活動してくれました。もちろんここには書ききれないほどの内容だったと思います。特に尾瀬への思い入れは一層強くなり、それぞれが尾瀬博士になれるほどの学習内容でした。そして、通常の活動も年々取組方に知恵が見られる様になりました。あれこれと忙しい一年でしたが、子供達なりに考えて活動してくれました。来年も頑張ろうね！

活動報告



一年間楽しく勉強できました！
エコグッズ作りは大人気でした

生品小 土曜スクール

会員 (11)人
サポーター (6)人

30年度の活動

30年度は11名のメンバーが5回活動しました。

①環境学習: 6月23日

水やごみについての県のパネルを使用して学習した後に無地の袋にクレヨンで絵を描きマイバックとして買い物等で使用。

②環境調査:

1回目: 6月9日 身近な水環境の全国一斉調査に参加。

学校付近の湧水地で採水しパックテストでCODを測定、またコメのとぎ汁と比較して家庭からの排水が川を汚していることを確認した。

2回目: 9月15日 川の生物等の観察。

学校付近の川で水生生物と珪藻を採取し顕微鏡で観察することでいろいろな生き物がいることが確認できた。



③自然観察: 10月20日

通学している学校で樹木や植物の調査を行い学校にも多くの種類の木があることを確認し、木の太さを記録して来年以降も継続して調査する予定です。

④エコグッズ作り(首振り人形、ブーメラン): 11月17日

使用済みの牛乳パックや紙コップを使ったグッズを作ることで資源を大切にすることを学んだ。



他地区の環境アドバイザーの方にも協力して頂き詳しい説明が出来たことは良かったと思います。また群馬県環境政策課のパエルや顕微鏡等を借用することで小学生にも解りやすい説明が出来た。特に顕微鏡は画面を見ながら説明できるので有効であった。

活動報告



♪ ✨
 観音山ファミリーパーク
 での実と種の観察で、
 たまご茸など、面白い植物を
 初めて見付けました！ ✨

ドロップイン

会 員 (2)人
 サポーター (1)人

30年度の活動



- 1 / 6~2月 コーカサスオオカブトを飼育し、標本にしました
- 1 / 13 味噌づくり (生協 生活クラブ) …熟成の長さにより、白味噌か赤味噌が変わる
- 1 / 18 空き瓶で、スノードーム作り (子育てサロン おはなさろん)
- 3 / 24 牛の乳しぼりと、生クリーム作り (長坂牧場) …乳は、温かった
- 3 / 24 牛乳パックとペットボトルキャップで、こまづくり
- 5 / 3 タケノコ掘り (吉井町 かぐや姫の里)
- 5 / 12 蒟蒻芋と下仁田葱の定植+椎茸の収穫 (生協コープ&JA甘楽富岡)
 …下仁田葱は、下仁田より北では作れない
- 5 / 17 アイスの棒で、ゴム笛づくり (子育てサロン おはなさろん)
- 6 / 16 玉葱の収穫 (生協コープ)
- 7 / 1 神流川クリーン作戦で、河川敷サッカーグラウンドの草むしり (国土交通省)
- 7 / 7 ペットボトルで、ペンケース作り (倉賀野児童館)
- 10 / 8 ペットボトルでサイクロンクリーナ、牛乳パックでソーラーらんたん作り (AEON)
- 10 / 13 環境フェスティバルで、野鳥ブローチづくり (県庁 環境森林部・LABI1)
- 10 / 20 実と種の観察 (NPOぐんま緑のインタープリンター・観音山ファミリーパーク)
- 10 / 23 下仁田葱の収穫+蒟蒻づくり (生協コープ)

サポーターコメント



今期から、活動の後に、気付いたことを聞くように始めました。自分達の小さなエコ活動で、地球環境の改善に繋げることを感じ、エコな暮らしを自然に身に付けていけると良いです。

おすすめ 情報

株式会社「ガステック」による気体の 成分分析気体検知管を使った気体の変化II

- JICA青年海外協力隊隊員として2年間にわたり中米ニカラグアで活動し、帰国された関口麻央さんのお話を聞かせていただきました。どうしても井の中の蛙になってしまいがちな私たち日本人ですが、海外の環境や生活の様子を聞くだけでも大きな発見がありました。さらに、JICAの群馬支局に保存してある貴重な資料もお借りすることができるため、いつもと変わらない活動だけでなく、新しい内容に目を向ける良い機会となります。
- 身近な環境を調べ環境保全や自己の取り組みの見直しをさせるのに、昨年も少々紹介しました株式会社ガステックさんへ指導を依頼すると良いと思います。ガステックさんは、いくつかプログラムをもっていますので、営業一部営業課の高橋亮太さん（0467-79-3911 代表）へ連絡をしてください。さらに、ガス検知管は大変高価ですが、営業の一つということで、無料でいろいろな気体を調べる検知管を使用させていただきます。身近な空気の成分も詳しく調べることができます。おすすめです。



情報提供クラブ
前橋市児童文化センター
「環境冒険隊」

おすすめ 情報

みなかみユネスコ エコパーク体験学習

みなかみユネスコエコパークの山々は太平洋側の気候と日本海側の気候の中間にあり、両方の特徴を持っています。特に冬は日本海側からくる湿った空気が山々にぶつかり、たくさんの雪を降らせます。

みなかみユネスコエコパークの森林は、この大量の雪にも耐え、つぶされた木も春になると起き上がります。

大量に降った雪がもたらす水は森林の周りにため込み、やがて少しずつ川へ流れます。この森林のはたらきは「緑のダム」ともいわれ土砂災害の防止や、森林に住む生き物たちの命を守っています。

人工ダムも7つあり、ダムにはアーチ式ダム、ロックフィル式、重力式の3種類があります。みなかみユネスコエコパークのダムは水の力によって電気を作る水力発電が行われています。発電するときにCO₂や有害物質を出さないの自然環境にとってもやさしいエネルギーです。ダムは首都圏へ水を安定して供給したりエネルギーを作り出して、人々の暮らしを支えています。体験学習を通して、水や電気を大切に生活をしていかなければならないと思いました。



情報提供クラブ
高崎イオン
チアーズクラブ

おすすめ 情報

農業は地球を救う STOP地球温暖化 エコ農園

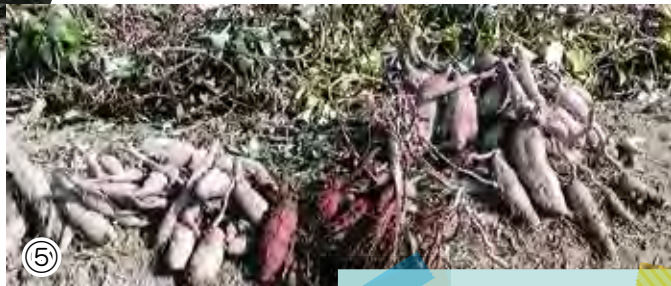
16年前からエコクラブの子とサポーターの人が協力して、学校近くの耕作していない畑を借り、無農薬での野菜づくりを始めました。草を刈り、土地を耕し、最初は失敗しないよう、タマネギやじゃがいも、サツマイモなどで育てました。

今では、ダイコン、ニンジン、ホウレンソウ、ハクサイ、キャベツなど10種類以上の作物が育っています。地産地消、旬の野菜を毎日食べています。また、緑を増やすことは、空気の浄化や酸素の供給、地球温暖化を抑止することにも役立ちます。

最近では、家庭の生ゴミや残りものを畑に穴を掘って埋め、堆肥化、3キロエコ活動を実践しています。(これが毎日のことで、結構大変)エコ活動は根気がいります。



- ① 中学校の前のエコ農園
- ② 畑での子ども
- ③ 生ゴミの堆肥化
- ④ 畑でのサポーター
- ⑤ 見事なサツマイモがとれました。



情報提供クラブ
元総社エコクラブ
わんぱく探検隊

**おすすめ
情報**

**覚えてるかな〜♪ 家庭廃油から
「簡単セッケンづくり」だよ〜っ**

いちばん簡単な方法、覚えてますか？ ずいぶん前にこの「おすすめ情報」に掲載したのですが、思い出すためにまたの掲載です…皆さんも是非作ってみてください。洗濯とか…すごく綺麗になりますよ。おかあさんなんて「ビックリ!」でしたあ

この方法は「まみむめ石鹸おばさま」のHPで教えて頂きました♪

<http://www.mamimume.com/sekken/index.htm>



▼下記の道具と材料を用意します。▼

1	ゴム手袋
2	計量カップ(水や廃油を量ります)
3	オルト珪酸ナトリウム(苛性ソーダよりは少しだけ安全でも水に溶けると劇物！注意)
4	廃油(サラダオイル、オリーブオイル、紅花油、なんでもOK！古い油の方が良いみたいだよ=酸化してるから) 注意 お醤油(アミノ酸の混入がない物→石鹸になりません)
5	500m l のペットボトルの空き容器
6	秤・・・最小単位は5gが理想的
7	ろうと・・・100円ショップにもありますが、私は広告の固めの紙をろうと状にしています。
8	尿素・・・(園芸店、ホームセンター園芸品売り場で買えます、わりと安い物です)



▼次の手順で作ります。▼

1	500m l ボトルに水を50m l 入れる
2	その中にオルトケイ酸ソーダ25gを、(蓋をしっかり閉めて良く振り溶かせます、熱が発生するので気をつけて！ 少しガスも出ます、換気してね♪ ほぼ透明です。)
3	尿素5g (小さじ1杯くらい)溶かせます。
4	最後に廃油です、100m l …この時に粉石けん(合成ではない物)を少しいれます、鹸化を助けます。
5	蓋を閉めシェイクです！前後左右激しく振ります。30秒振り、30秒休みを繰り返します。オプション素材として・・・コーヒーのカス、オレンジの皮(摩り下ろした物)
6	中の液体がトロリとしたら完成です。そのまま1週間ぐらいで使えるよ♪ペットボトルを切って取り出してね。

しらエコでは、給食センターから「廃油をいただいて石けん作りをしています。この石けんたくさん作って文化祭でみなさんに配ってエコ募金をお願いしているんです。集まったお金は白沢地区の社会福祉協議会に寄付しています。エコで募金活動も出来ちゃうんです。みなさんも是非やってみてください♪

**情報提供クラブ
しらすわ
エコキッズクラブ**



壁新聞を紹介します！

「こどもエコクラブ全国フェスティバル」への参加を目指した壁新聞および「こどもエコクラブ交流会」で展示された作品をご紹介します。

今年度の「全国フェスティバル」も「壁新聞の部」の募集があり、壁新聞3点を応募しました。



展示のようす



兒童文化センター—環境冒險隊

前橋市兒童文化センター「環境冒險隊」

環境冒險隊
活動目標
活動内容
活動場所
活動時間
活動費用
活動申込



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。

活動目標
活動内容
活動場所
活動時間
活動費用
活動申込



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



環境冒險隊は、自然の中で体を動かすだけでなく、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学ぶことができます。また、仲間と協力して課題をクリアする経験も、子どもたちの成長に大きく貢献しています。



高崎イオンチアーズクラブ

エネルギーについて学習した事

5月

2018年度開始式

高崎イオン
チアーズクラブ



今年度はエネルギーについて学習します。私達ができることを考えていきます。

6月

エコエコお産探検隊

リターナブルコンテナ
はくり返し使えます。



エネルギーについて学ぼう



みなかみユネスコエコパーク登録1周年セミナー

みなかみユネスコエコパーク登録1周年



エコ農業トマト収穫体験

4種類のトマトから作られていました。

エネルギーは大切!

8月

みなかみユネスコエコパーク

省エネを
考えながら
生活しよう!



伊保高等学校環境学習

ーの倉沢の水が冷たくとうめいだった。
電気は排気ガスを出さないエコな乗り物。

10月

ペットボトルクリーナーと牛乳パックランタンの作り



飲み終わったペットボトルと牛乳パックでサイクロンクリーナーとランタンを作りました。ソーラーパネルから充電した電気を電池にためられます。



みなかみユネスコエコパークダム見学

みなかみのダムは矢木沢ダム(ゲート式)、奈良保ダム(ロックフィル式)、藤原ダム(重力式)の3種類あります。

11月

秋大グリーン活動

リサイクルできるごみを落ちしていました。



澁川工業高校文化祭見学



ガンソン1リットルで1,000キロメートル走る 手作りの自動車が見学されました。



しらせわエコキッズクラブ

地球のゴミはどこへ行く？



15. みんなは水が嫌い、いつものように井戸の水を飲んでいる。

16. 汚してどうどう汚水が満ちたくなってしまった。でも子供たちがいない。みんな汚して死んでしまった。汚水が満ちた。



17. 公園のゴミ箱はいつも満ちた。ゴミ箱はいつも満ちた。

18. 公園のゴミ箱はいつも満ちた。ゴミ箱はいつも満ちた。公園のゴミ箱はいつも満ちた。公園のゴミ箱はいつも満ちた。



19. ゴミはどこへ行く？
Where the garbage?

20. みんなが食べたアイスの容器や紙の袋、みんなのゴミはどうしている？捨てられたアイロン蓋は、どうなるのだろう。



21. このゴミは、どうしてゴミ箱に入らない？

22. このゴミは、どうしてゴミ箱に入らない？



23. それじゃあ、ビニールやプラスチックは、どうしていい？

24. プラスチックは、燃やしてしまおう。



25. ここに鳥が来てきた。鳥はクワガタが好き。ビニール袋やプラスチックを食べている。でも鳥さん、それはクワガタじゃないよ。

26. あ、食べた。鳥は死んだ。でもこの鳥だけじゃない。世界中で多くの鳥がビニール袋を食べて死んでいるんだ。



27. この地球は、ゴミでいっぱい。ゴミでいっぱい。

28. この地球は、ゴミでいっぱい。ゴミでいっぱい。



29. ここへ雨が降ってきた。するとプラスチックの灰が雨に洗され、土の中へしみ込んでいく。

30. プラスチックの灰は、毒物の水に溶けて、水が汚れていく。



31. 次に雨が降った。プラスチックの灰が、水の中へしみ込んでいく。

32. 水の中へしみ込んでいく。

感想

この絵本は、地球のゴミ問題について、子供たちに分かりやすく説明しています。地球のゴミ問題は、私たちの生活に大きな影響を与えています。ゴミを減らす、リサイクルする、環境を保護することは、私たちの責任です。

メンバー 優心 美羽 陽詩 佑心 怜雄 平帆

この絵本を読んで、地球のゴミ問題について、自分たちができることを考えました。ゴミを減らす、リサイクルする、環境を保護することは、私たちの責任です。

この絵本は、地球のゴミ問題について、子供たちに分かりやすく説明しています。地球のゴミ問題は、私たちの生活に大きな影響を与えています。ゴミを減らす、リサイクルする、環境を保護することは、私たちの責任です。

しらせわエコキッズクラブ



スター★クラブ

スター★クラブ 新聞

開会式、バッチ作り
4月29日(土) **グリーンカーテン作り**

ここが
エコポイント!
グリーンカーテン!!

エコポイント! エコポイント!
グリーンカーテン!!

**児童館に
花を植えよう!!**
6月9日(土曜日)

ここが
エコポイント!
花を植えよう!!

児童館に花や自然や
水をもたせてあげた
です。ここの植物を
大切にしたいです

エコクッキングクラブ
5月26日(土曜日)
作った料理は
プリンターロール

ここが
エコポイント!
ゴミが少なくて
料理作り

10月10日(日) しあわせ

ここが
エコポイント!
エコポイント!

第7回 エコリンピック 10月6日(土)

1. けいさく	2. ペットボトル リレー	3. しめじのせりふ
4. いすMでこ	5. なげりこ	

ここが
エコポイント!
ごみの出し
方をおぼえました!

群馬◎太田◎
スター★クラブ



群馬県 環境政策課 事務局

群馬県ともエコクラブ事務局 海洋プラスチックごみ問題について

最近、新聞やニュースで話題になっている海洋プラスチックごみ問題について ①どのような問題なのか？

②どうして起きているのか？ ③問題解決に向けた私たちが出来ることは何か？の3つについて調べてみました。

① 海洋プラスチックごみ問題って何？

プラスチックごみによる海の汚染が世界中で深刻な問題になっています。
世界100か国以上で活動している環境保全団体であるWWFの調査によると、海洋プラスチックごみの影響で、魚や海鳥、アザラシやウミガメなどの海の生物が、漁網に絡まったり、ニール袋をエサと間違えて食べてしまったり、傷ついたり、死んでしまっていると報告されています。
すでに世界の海上には合計で1億5000万トンのプラスチックごみがあると推定されており、毎年新たに年間800万トン（重さとしてはジャンボジェット機5万機分）が海に流れ込んでいると推定されています。このままですと、今から約30年後の2050年には、海洋プラスチックごみの量は海に漂ぶの量よりも多くなることも予想され、とても深刻な問題となっています。



② 海洋プラスチックごみ問題はどうして起きているの？

なぜ、海に多くのプラスチックごみが増えているのか調べてみると、その多くは私たちの生活から発生し、川が海へ流れ込んでいることがわかりました。
つまり、海のプラスチックごみの多くは、私たちの普段の生活で使用するプラスチック製品（ペットボトル、スロー、ニール袋など）ということですが、プラスチックごみは一旦、海に流れ込むと、自然に分解されることはなく、何百年もの間、海に残り続けることになってしまっています。
こうして何年も海に漂う間、プラスチックごみは波の力や紫外線により、「マイクロプラスチック」と呼ばれる非常に小さなプラスチックになり、そのまま海の生物がエサと間違えて食べてしまったり、海の生物たちを傷つけています。



川が海へ流れ込むプラスチックごみの図

③ 問題解決に向けて私たちが出来ること

私たちの普段の生活からプラスチックごみを減らすことが、海のプラスチックごみを減らすことの第一歩!!
そのために3R(スリーアール)に取り組もう。

3
R
運
動

- 1 Reduce (リデュース=ごみの量を減らす)
 - ニール袋などはもう使わず、マイバックを使う。
 - 買った物を返す前、本当に必要なものかよく考えて買う。
 - 包装紙などの包装はなるべく減らす。
- 2 Reuse (リユース=くり返し使う)
 - 繰り返し使える製品を使う。
 - 使いすぎたものは多くは捨てず、必要なら人に譲る。
- 3 Recycle (リサイクル=再利用する)
 - ごみはきちんと分別し、リサイクルしやすいようにする。
 - リサイクルされた製品を買う。

3R(スリーアール)は今すぐ出来ること!!

3R(スリーアール)は今日から出来ること!!

よとのめ(感想)

海から地球に届くまで、海洋プラスチックごみを見る機会は今よりも多いので、今日思いついて調べて、海に漂うごみの多くは、普段私たちの生活の中で発生したごみだとわかった。海を汚さないために、まずは出来ることから頑張りたい。と思う。



平成30年度 市町村事務局一覧

市 町 村	担 当 課	担 当 係	電 話	F A X
前 橋 市	環境政策課	環境森林係	027-898-6292	027-223-8524
高 崎 市	環境政策課	環境企画担当	027-321-1251	027-321-1161
桐 生 市	環 境 課	環境都市推進係	0277-46-1111 (内線575)	0277-43-1001
伊 勢 崎 市	環境保全課	環境企画係	0270-27-2733	0270-24-5253
太 田 市	環境政策課	環境企画係	0276-47-1893	0276-47-1881
沼 田 市	環 境 課	環 境 係	0278-23-2111 (内線77374)	0278-20-1501
渋 川 市	環 境 課	環境政策係	0279-22-2114	0279-24-6541
富 岡 市	環 境 課	環境政策係	0274-62-1511	0274-62-2339
安 中 市	環境政策課	環境推進係	027-382-1111 (内線1883)	027-381-2783
みどり市	生活環境課	環境衛生係	0277-76-0985	0277-76-9813
榛 東 村	住民生活課	環境衛生係	0279-54-2211 (内線122)	0279-54-8225
下 仁 田 町	保健環境課	環 境 係	0274-82-5490	0274-70-3013
片 品 村	農林建設課	環境衛生係	0278-58-2114	0278-58-2110
川 場 村	むらづくり振興課	森林環境係	0278-52-2111	0278-52-2333
昭 和 町	産 業 課	産業振興係	0278-24-5111 (内線151)	0278-24-5254
みなかみ町	生活水道課	環境政策室	0278-25-5003	0278-20-2003
大 泉 町	環境整備課	環 境 係	0276-63-3111	0276-63-7927

※表にない市町村では、環境担当窓口におたずねください。

こどもエコクラブへ登録してみませんか？

群馬県こどもエコクラブ事務局
(群馬県環境政策課)

「こどもエコクラブ」って何？

こどもと大人で誰でも参加できる全国組織の環境活動クラブです。24年の歴史があり、現在は(公財)日本環境協会が主催し、環境省が後援、群馬県も地域事務局としてクラブの活動を支援しています。活動は、自然観察や調査、ゴミ拾い、リサイクル活動など、自分たちのできる身近な環境活動に取り組めばよいのです。



エコまるとぐんまちゃん

こどもエコクラブの活動

- こども(メンバー)1人と、大人(サポーター)1人から始められます。
 - 環境に関心のある家族や地域団体、公民館や学校での取り組み等*があります。
- *クラブ・委員会活動、学年、PTA、育成会、少年団、ボーイスカウト、児童館活動etc.

登録のメリット

代表的なメリットをあげてみました。

- 環境問題への意識や意欲を高めることができます。
- 活動に役立つツール(メンバーズバッジ)などがもらえます。
- メンバーやサポーターは登録後に「賠償責任保険」の対象になります。
- 学習会や交流会、発表会等の情報が得られます。

登録の方法

次のどの方法でもできます。

- ホームページ上で登録する。(http://www.j-ecoclub.jp/club_entry/)
- ホームページから登録用紙をダウンロードし、メールかファックス、郵便で送る。
- 県や市町村の環境担当窓口で直接申し込む。

くわしくはこどもエコクラブ全国事務局のホームページをご覧ください。



<http://www.j-ecoclub.jp/>

※群馬県のこどもエコクラブ運営について、ご不明な点等ございましたら、下記へお問い合わせください。

群馬県 環境政策課 こどもエコクラブ担当
TEL.027-226-2827 FAX.027-243-7702

登録番号 ※この番号は子どもエコクラブ全国事務局で記入します。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

登録用紙

記入日: 年 月 日

クラブ名		メンバー人数 (子ども)	人			
		サポーター人数 (大人)	人			
メンバー学年内訳 ※年齢・学年は、 年度当初(4月)時点を記 入してください。 ※高校生記入欄は、同年齢 のメンバーも各学年にあ てはめて、記入してくだ さい。サポーターとしても登 録できます。	幼児(3歳)	人	幼児(4歳)	人	幼児(5歳)	人
	小学1年生	人	小学2年生	人	小学3年生	人
	小学4年生	人	小学5年生	人	小学6年生	人
	中学1年生	人	中学2年生	人	中学3年生	人
	高校1年生	人	高校2年生	人	高校3年生	人
代表サポーターの 連絡先 活動に役立つ情報を定 期的にEメールでお送り しています。必ずご登録 ください。	氏名					
	住所 〒					
	TEL			FAX		
	E-mail					
活動ツール ※クラブ単位でいずれか 1つを選びをしてください	<input type="checkbox"/> 不要 ※不要とした場合にも、代表サポーターには応援マニュアルを1部送付します。 <input type="checkbox"/> メンバースタンプ <input type="checkbox"/> メンバースタンプとエコカード(幼児のみ) ※追加する場合は、別途送料がかかります。 <input type="checkbox"/> メンバー手帳購入希望*: 冊×100円(送料込) = 合計金額 円 <input type="checkbox"/> 応援マニュアル購入希望*: 冊×100円(送料込) = 合計金額 円 ★ツールをお届けの際に振込用紙を同封いたします。					
グループの種類 ※該当するものに☑をして ください。	<input type="checkbox"/> 近所や地域のお友達 <input type="checkbox"/> 家族・親戚 <input type="checkbox"/> ボーイ・ガールスカウト <input type="checkbox"/> 子ども会 <input type="checkbox"/> 児童館や公民館のクラブ <input type="checkbox"/> 自治体の募集 <input type="checkbox"/> 幼稚園・保育園(園名:) <input type="checkbox"/> 学校の(□クラス・□クラブ・□委員会・□学年・□全校 →学校名:) *総合学習としての実施についても記入してください。(□YES・□NO) *異クラス混合の場合は学年へ、異学年混同は全校へ☑をしてください。 <input type="checkbox"/> その他()					
取り組みたい 主な活動分野に☑をして ください(2つまで)。	<input type="checkbox"/> ごみ・リサイクル <input type="checkbox"/> 生活・省エネ <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 自然・生物多様性 <input type="checkbox"/> 農業・栽培 <input type="checkbox"/> その他()					

～大人の方へ～

●メンバー・サポーターになると

◇メンバーにはメンバースタンプやエコカード(幼児のみ)が届きます。また、代表サポーターには応援マニュアルが1部届きます。なお、応援マニュアルは大切に保管いただきますようお願いいたします。応援マニュアルを追加で希望される場合は、1冊100円(送料込)で実施頒布いたします。

●注意事項

- ◇活動中の第三者への事故に対応するため、クラブの登録と同時に、全国事務局がメンバー・サポーターを対象とした賠償責任保険の加入手続きを行います。名簿の提出はメンバー・サポーターとも不要ですが、賠償責任保険の手続き上、名簿は必ずクラブで備えてください。
- ◇サポーターが複数のクラブを担当している場合には、ツールの重複を避けるため、2つ目以降のクラブでは、サポーター人数としてカウントしないでください。(クラブで備えていただく名簿には、名前を記載してください。)
- ◇高校生は、サポーターとしても登録ができます。(代表サポーターでの登録はできません。)
- ◇クラブ名、代表サポーターの連絡先、メンバーの人数、クラブの解散等、登録内容を変更する場合は、子どもエコクラブ全国事務局または地域事務局に必ず変更・解散届を提出してください。

●個人情報保護方針について● 公益財団法人日本環境協会(以下、当協会という。)は、個人情報を尊重し、個人情報保護に関する法令及びその他関係法令を遵守するとともに、当協会の個人情報保護基本方針に則って個人情報を取り扱います。
 1. 個人情報の利用目的: 当協会は、子どもエコクラブ事業(以下、本事業という。)を行うにあたり、収集した個人情報を、本事業の支援にかかる環境関連情報の資料等の配布、賠償責任保険等の運用上必要な情報管理、サービス等改善のための事業(アンケート調査を含みます。)の実施、新たなサービスや環境関連情報の発信、その他当事業の実施に付随する業務を行う目的の範囲内で利用します。なお、利用目的の達成に必要な範囲で第三者に業務を委託することがあります。ただし、必要な項目を正しくご記入いただけない場合には、適切な対応ができないことをご了承ください。
 2. 個人情報の共同利用: 収集した個人情報は、本事業の地域事務局として登録した都道府県及び市区町村と上記1.の利用目的においてのみ共同して利用します。
 3. 個人情報の管理: 収集した個人情報の漏洩、滅失、毀損または改ざんの防止、その他収集した情報の適切な管理を行います。また、事務局従業員及び業務委託先等に対して、個人情報の管理の指導と適切な監督を行います。
 4. 個人情報の訂正・削除・開示: 収集した個人情報は、ご本人から登録されている個人情報について訂正・削除・開示の請求があった場合は、迅速に対応します。第三者から開示の請求があった場合は、ご本人の承諾がない限り開示しません。ただし、個人情報保護法第23条第1項、第4項およびその他の法令の規定に基づく場合は、この限りではありません。情報の訂正・削除・開示を希望される場合は、当協会子どもエコクラブ全国事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

●あなたのまちの子どもエコクラブ事務局
(27ページ参照)

※このページをコピーして市町村事務局や全国事務局に送れば、登録手続きができます。(FAX可)

子どもエコクラブは、子どもたちが誰でも参加できる環境活動のクラブです
 子どもエコクラブ全国事務局(公益財団法人日本環境協会)
 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9階
 TEL:03-5643-6251 FAX:03-5643-6250

■子どもエコクラブウェブサイト: <http://www.jc-ecoclub.jp/>

「エコまる」は公益財団法人日本環境協会の登録商標です 「エコまる」





「エコまる」と「がんばりアースクラブ」は、こどもエコクラブのイメージキャラクターです。



群馬県 環境森林部 環境政策課 環境活動推進係
こどもエコクラブ群馬県事務局

平成31年3月発行

〒371-8570
群馬県前橋市大手町一丁目1番1号
電話 027-226-2827